

1年生の学校生活の様子（新宮小学校、新宮東小学校、新宮北小学校）

広報（7月号、8月号、9月号、10月号）の4回にわたって町立小中学校の新生や、幼稚園の新生入園児の様子について紹介します。

新宮小学校

本年度入学した138人の子どもたちは、5月31日に学校探検を行いました。いつも学校生活をサポートし、遊んでくれる大好きな6年生にお願いして、思い思いの場所を心ゆくまで案内してもらいました。それぞれの部屋にあるものやさまざまな場所で働いている先生方について教わる1年生の瞳は、好奇心でキラキラと輝いていました。探検後の子どもたちは、初めて知ったことをみんなに伝えたいと張り切っていました。6年生との探検を通して、学校への愛着をもち、人との関わりを深めることができました。初めてのプール開きを体験した1年生は、夏休み明けも新しい体験ができることを楽しみにしています。



▲ペアの6年生と「学校探検」を楽しむ1年生

新宮東小学校

本年度は111人の子どもたちが入学し、毎朝、お兄さん、お姉さんたちと一緒に、元気いっぱいあいさつしながら登校しています。

教室では、担任の先生だけでなく、東っ子ヒーローの6年生が、笑顔で出迎えてくれます。朝の準備を温かく見守り、できたことをたくさんほめてくれます。準備ができたら、すぐに教室を飛び出し、お花への水やりも欠かしません。学習中も、友達の話をしっかり聞き、発言する時には手をまっすぐ挙げるなど、意欲的に取り組んでいます。

たくさんの人に支えられ、できることがどんどん増え、すてきな東っ子へ成長しています。



▲登校後、6年生と水やりをする1年生

新宮北小学校

本年度入学した149人の子どもたちは、体育科「新体力テスト」の学習に取り組みました。

1年生は、初めての経験で緊張している様子でしたが、6年生からアドバイスをしてもらいながら、楽しく元気に活動できました。感染症や熱中症の対策を実施して行いましたが、6年生に手伝ってもらいながら力いっぱい活動することができました。「もう1回やりたい」「次はもっと遠くまで跳ぶ」「6年生のお兄さん、お姉さん、ありがとう」など、さまざまな思いをもって全力でがんばる姿がたくさん見られました。

さらに、6年生に毎日の給食の準備を一緒にしてもらうことで、スムーズに配膳ができるようになっていきます。



▲6年生と一緒に立ち幅跳びに取り組む1年生